

第54回 九州地区子ども会育成研究協議会 熊本大会

令和5年11月12日（土）～12日（日）熊本市・ホテル熊本テルサで、九州地区子ども会育成連絡協議会、公益社団法人全国子ども会連合会主催、熊本県子ども会連合会の主管で標記大会が行われました。九州内から300人ほどの参加者があり、熊本市子協からは会長、副会長、理事、事務局から6人が参加しました。ホームページで単位子ども会の育成者の参加（参加費：市子協負担）を呼びかけましたが、申込はありませんでした。

目的・大会テーマ

九州地区子ども会育成者・指導者が一堂に集い、子ども会の指導や育成上の問題点を明らかにするとともに、望ましい子ども会のあり方や問題解決の方法などについて具体的・実践的に研究協議を重ね、その成果を単位子ども会、市町村・県・政令指定都市市連の活動に反映させ、子ども会の充実振興を図ることを目的とする。

- 大会テーマ「今こそ広げよう 子ども会会員の輪！」
～ 熊本発信、新たなるステージへ ～

部会別研究協議テーマ

○ 少子化に加えコロナ禍の状況により会員減少が多々見られる。会員減少の歯止めとして今、私たちに何が出来るか喫緊の課題である。「かたらんね」と称し、熊本の実践事例・課題をワークショップ等交えながら意見協議を深める。

- 【第1部会】 かたらんね 子ども会会員の減少問題を考えよう1
～みんなでワークショップ～
- 【第2部会】 かたらんね 子ども会会員の減少問題を考えよう2
～事例発表をヒントに～
- 【第3部会】 かたらんね 子ども会運営について行政とともに考えよう
～事例報告・ディスカッション～
- 【第4部会】 かたらんね ユース（シニア）・ジュニア・リーダーの魅力
～事例発表の・ワークショップ～

記念講演

演 題：「夢を叶える為に」

講 師：元サッカー日本代表 巻 誠一郎 氏

日 程

- 第1日目 ○アトラクション ○開会行事（開会式・表彰式） ○部会別研究協議
○情報交換会
- 第2日目 ○アトラクション ○記念講演 ○全体会（部会報告）
○閉会行事（閉会式・大会旗引継）

【開会式】



開会（県子連会長）



あいさつ（九子連会長）



来賓（熊本県・熊本市）



大会役員



歓迎のあいさつ
熊本市長



全子連あいさつ（副会長）

【講演】



- 感謝……あたり前と思っていること誰かの努力による。感謝の心を持って
- 素直な心……受け止める能力→チャンスがあることがある。
- やりたいことを言葉にする。→人に言ったので頑張る。
- あきらめない。 夢を叶えるために
- ※家族の支え 力になって 見守り
- ◇子ども会へ……子どもたちが入りたくなるような活動を。 小さな輪を沢山

【全体会】



助言者（全子連副会長・新潟県子連会長）

- どんな活動をしようかとするとき、熊本市のHPを参考にしている。
- 「（一昨日）もらった（熊本市子ども会の活動紹介のHPの）この冊子を、ホテルで夜ずっと読んだ。」
- と紹介があり、HPをいろんな所の人が参考にしているのが分かった。

